

令和3年5月20日

卓球部顧問 様

令和3年度愛媛県高等学校総合体育大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

#### 記

#### 1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。（11本5ゲームスマッチとする）
- (2) タイムアウト制は、学校対抗は決勝戦、個人戦ダブルスは準決勝、個人戦シングルスはリーグ戦より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mmプラスチック球を**各校で持参し**、使用する。本部では用意しない。
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。
  - ア ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTTAが公認したものであること。
  - イ 本年度交付のゼッケンを背面に付すること。
  - ウ 団体戦選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
  - エ 個人戦ダブルスのペアのユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
  - オ ユニフォームの着こなしについても、各校で十分指導しておくこと。
- (6) 接着剤の使用については、非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、本大会ならびに上位大会への出場を停止とする。

- 2 試合会場に入る前、原則としてチームごとで受付を行う。その際、愛媛県高体連卓球専門部のホームページより、「**健康チェックシート(卓球専門部 様式1、様式2)**」をダウンロードし、各出場日の受付で提出すること。なお、備考欄の監督、アドバイザー、選手等の項目を○で囲み、入場者の種別を明確にすること。

#### 3 試合進行について

**団体戦・個人戦の組合せに初戦のコート割を記載している。開会式は、初戦に出場するチーム・選手及び審判がアリーナに待機する。コート割は棄権等により変更する場合もある。開会式および諸注意の後、速やかに試合開始できるよう準備しておくこと。**

#### 6月 5日(土)

- |           |                 |
|-----------|-----------------|
| 8:15      | 中予地区受付開始        |
| 8:30~8:50 | 中予地区練習・南予地区受付   |
| 8:55~9:15 | 南予地区練習・東予地区受付   |
| 9:20~9:40 | 東予地区練習          |
| 9:45~     | 初戦に出場する選手・審判の待機 |
| 10:00~    | 開会式ならびに競技       |

#### ① 個人戦シングルス(3回戦まで)

#### ② 個人戦ダブルス(決勝まで)

※ 台が空き次第、できる試合からダブルスを行う。試合終了後、練習会場としての開放はしない。2日目も同様とする。

## 6月 6日 (日)

- 8 : 15 中予地区受付開始  
8 : 30 ~ 8 : 50 中予地区練習・南予地区受付  
8 : 55 ~ 9 : 15 南予地区練習・東予地区受付  
9 : 20 ~ 9 : 40 東予地区練習  
9 : 45 ~ 初戦に出場するチームの待機  
10 : 00 ~ 諸注意ならびに競技

### **団体(決勝戦・3位決定戦まで)**

初戦は1台進行であるが、進行状況によって試合途中でも2台進行になる場合もあるので注意すること。

## 6月 7日 (月)

- 9 : 00 受付開始 練習は9 : 50まで  
10 : 00 ~ 諸注意・コート整備 競技・閉会式

### **個人戦シングルス(決勝リーグ)**

リーグ戦の試合順は、A・Bリーグともリーグ表の①1-4、2-3 ②1-3、2-4  
③1-2、3-4を基本とするが、同一校同士の対戦を優先する。また、3・4位決定リーグへ  
試合結果を持ち越す。A・Bリーグ終了後、20分間の休憩を取る。

## 4 表彰・上位大会について

- (1) 各種目3位まで賞状を与える。他、各種目優勝杯、団体には優勝旗・優勝盾を授与する。
- (2) 四国大会・全国大会への出場数は、次のとおりである。出場権を得たチームの責任者は、申し込み方法を記載した書類を、四国大会については県高体連卓球専門部のHPからダウンロードすること。ただし、全国大会については、パスワードが必要なファイルがあるため、申し込み方法を記載した書類を直接本部まで取りにくること。

	団 体	ダブルス	シングルス
四国大会 (6/19~6/20 香川県坂出市)	4	8	16
全国大会 (8/12~8/17 富山県富山市)	1	2	4

- (3) 今年度の四国大会では、各県団体2位校による四国ブロック選考会を行い、選考会の1位が全国大会に出場する。

## 5 その他注意事項

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書を卓球専門部委員長に届け出ること。
- (3) **団体戦は相互審判で勝ったチームが報告する。**団体戦のベンチに入ることでできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。団体登録選手の変更については、病気等によりやむを得ない場合、所定の用紙に必要事項を記入し(原則、学校長印・顧問印が必要であるが緊急の場合は事前連絡の上、後日提出も可とする)診断書を添え、競技2日目の9:20までに専門委員長に届け出て承認を得ること。また、審判要員は認めない。**ベンチは番号の若いチームが左側**とする。
- (4) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (5) 個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。審判はバインダーに綴じられている記入例によって記録する。**必ず若い番号の選手を左側に書く**こと。敗者は審判から記録用紙を受け取り、すみやかに試合結果を本部に報告すること。**ベンチは番号の若い選手が本部に向かって左側**とする。

- (6) **個人戦の1回戦よりアドバイザーを認める。**アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督または当該高校の選手に限る。**団体戦と個人戦で監督を変更する場合には、必ず監督変更届を本部まで提出すること。**監督変更届が必要な場合は卓球専門部事務局まで連絡すること。アドバイザー（1名）は、試合開始時または、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない（試合中にベンチに入る場合、選手が後からアドバイザーが入ることを主審に通告する。）
- (7) **試合前の練習時間は1分以内とし、審判はストップウォッチで計測する。**
- (8) 団体戦の監督・登録選手及び個人戦のアドバイザーがアドバイスできるのはタイムアウト時とゲーム間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (9) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては、警告→失点→失格の罰則を課す。
- (10) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (11) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。
- (12) 自転車は、土のグラウンドの駐車・駐輪場に整理しておくこと。
- (13) **団体戦1回戦のオーダー提出切は6月6日（日） 9：45**とする。いったん提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一のオーダー、裏面にも必要事項を記入し、本部に提出すること。**なお、2回戦以降のオーダー提出については、対戦チーム決定後、10分以内に提出すること。**
- (14) 練習時間は各地区で設定している。1～9コートを男子、10～18コートを女子が使用すること。

○連絡先 〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町1番1号  
愛媛県立宇和島東高等学校 高体連卓球専門部委員長 正木 良徳  
TEL 0895-22-0261 メール celica9988@yahoo.co.jp

〒790-0826 愛媛県松山市文京町4番1号  
愛媛県立松山北高等学校内 愛媛県高体連卓球専門部事務局  
高体連卓球専門部副委員長 岩部 智  
TEL 089-925-2161 メール hccdt334@gmail.com